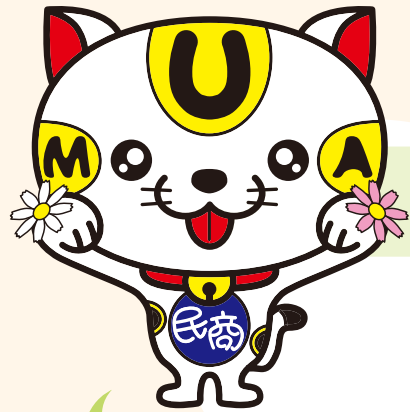


藤井寺民商工会

大阪・藤井寺民商 **ぶっちーくん**

民商の淵上信夫会長(72)が、そのままキャラクターに。トレードマークは本人もいつもかぶっているキャップです。かなりの博識で、チラシや宣伝物の漫画に足しげく登場。困っている業者に親身にアドバイスして、民商にお誘いします。「お酒が大好きで、困った商売人さんをほおっておけない優しいぶっちーくん」を描いているのは事務局次長の谷川聡さん。照れ屋な淵上会長ははにかみながら、周りの役員には「実際はこんなにかわいくないやろ」と言われながら、みんなに愛されています。
(藤井寺・谷川聡通信員)

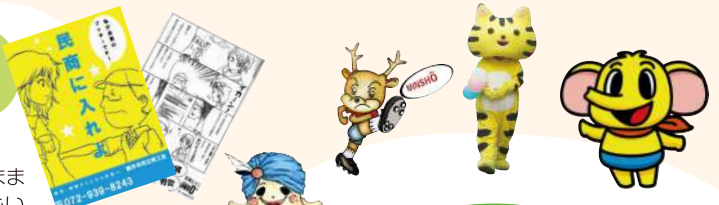
- 誕生 2013年1月
- モチーフ 淵上信夫会長
- 名前の由来 会長の愛称



愛媛・宇摩民商 **うまみん**

- 誕生 2014年10月
- モチーフ 商売繁盛の招き猫
- 名前の由来 宇摩地域の「うま」と民商の「みん」

素直でかわいく、たま〜にいたずら好きの性格という「うまみん」。民商のホームページを立ち上げるときに読者のデザイナー、坂根正洋さんに作ってもらいました。四国中央市の名所「翠波高原のコスモス」を両手に持ち、服は民商柄です。「宇摩民商だより」や新聞の集合広告の折り込みで活躍中。「民商という存在を小さなお子さんにも知ってもらって、みんなに愛される民商にしたい」と思いが込められています。
(宇摩・和田亜由美通信員)



楽しい 「みんキャラ」大集合 (上)

「うちの民商・県連をもっと身近に感じてほしい!」。そんな願いから、全国各地の民商・県連では、独自の民商キャラクター(みんキャラ)が誕生し、チラシを彩り、宣伝で大活躍しています。地域の魅力を盛り込んだり、会長自らがキャラクターになったりと、全国から集まった個性派ぞろいの「みんキャラ」を紹介します。



- 誕生 2007年12月
- モチーフ 千葉名産のピーナッツ
- 名前の由来 商売と暮らしを支援する民商を明るく表現

千葉県連・民商サポートくん

10年間にわたり第一線で頑張っている「民商サポート君」は、日本世直し隊員で中小企業を守る戦士、悪をくじく正義の味方です。手にもつのは学習と自主帳・自主計算に必要な鉛筆。進むべき方向と知恵を表しているそう。「景気が落ち込んでも、元気を出して地域を立て直していこう」と話し合い、真庭武副会長が起案しました。鎌ヶ谷民商会員の竹部和宏さん=雑貨製造=がストラップにし、記念品としても贈呈。スナックのボトルキーブにする役員もいて、夜の街での宣伝にも一役買っています。
(千葉県連・鈴木英雄通信員)



- 誕生 2014年6月
- モチーフ みかん
- 名前の由来 民商の「みん」から

かすりの着物で頭はみかん。手作り感あふれる着ぐるみは「かわいい!」と大人気で、婦人部の総会や集会、宣伝などで人だかりができます。「何か楽しいことをしたいね」と斉藤由木古さん=ミカン販売=と川島文江さん=電気工事=が協力して生み出しました。高校生に「何これ!きもいんだけど」と言われたこともあります。「婦人部から清水民商を元気にしたい。宣伝で少しでもやわらかい気持ちになって話を聞いてほしい」と今日も笑顔で頑張ります。普段は遠くにいるため、出演依頼は川島さんまで…。(清水・川島文江通信員)



静岡・清水民商婦人部 **みん子**



※お問い合わせは各民商をお願いします